

研究課題名 (研究番号)	深層学習によるポリープ自動検出システムの構築に向けた基礎検討
当院の研究責任者 (所属)	氏名: 大家 佑介 所属: 放射線部
本研究の目的	仮想大腸内視鏡像において、大腸ポリープを自動検出するためのシステムを深層学習を用いて独自に構築する。
調査対象データ 該当期間	2020年1月から2022年7月
対象となる患者	大腸CT検査を施行した方
研究の方法 (使用する情報・試料)	大腸CT検査で撮影した画像を再構成した画像(仮想大腸展開像)をトレーニングデータ用に収集し、自動検出用の学習モデルを作成した。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	代表電話: 0134-24-0325 倫理審査委員会事務局宛
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。 個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問合せ先までご連絡ください。



公益社団法人 日本海員救済会
小樽救済会病院